

第3回

日本在宅医療連合学会大会

あなたがつくる! 未来の在宅医療

プログラム名 MEET THE EXPERT (永井康徳)

方法:完全WEB 目的:交流・懇親 人数:100名程度

*参加するには、第3回日本在宅医療連合学会への参加登録が必要です。
参加登録は以下からお願いします⇒ <https://www.jahcm.org>

開催時間 17:50~19:20

2021
11/27
(土)

司会 市橋亮一(医療法人かがやき総合在宅医療クリニック医師)

演者 永井康徳(医療法人ゆうの森たんぽぽクリニック医師)

ファシリテーター 平田節子(医療法人かがやき総合在宅医療クリニックプロデューサー)
永吉裕子(看取りチャンネル主宰・在宅医療の案内人)

プログラム概要

日本の未来の在宅医療のかたちについて

日本が介護保険法を施行した2000年に私は在宅医療専門クリニックを開業しました。当時の病院での看取り率は8割以上。その後、国が制度上も後押しして、在宅医療は急速に発展して自宅看取り数も増えてきましたが、現在も病院での看取り率は約7割です。国民の側からみれば、まだまだ在宅医療という選択肢が提示されていないのではないかと思います。在宅医療を提供する側からみれば、看取りの数を増やすことを競うのではなく、一人一人にとって一度だけの看取りの質をどう高められるかを考え、国民に在宅医療や看取りをイメージしてもらうような取り組みを続けていくことが大切ではないかと思います。そこで、今回は、在宅医療の看取りの質をどう高めるにはどうしたらいいのかを皆様と一緒に考えたいと思います。制度が変わって診療報酬点数がついたから実践するのではなく、目指す未来があって、それに向かって実践をし、制度が後押しをする。そのような日本の未来の在宅医療を皆でつくっていきましょう!

テーマ

在宅医療の看取りの質を高めるにはどうしたらいいか?

- 1 医療者も国民も死に向き合うこと
- 2 看取り期には医療を最小限にし、患者のやりたいことを支援すること
- 3 独居の人でも看取ることができる体制作り
- 4 多職種連携を深める
- 5 人生会議の普及
- 6 看取りの文化を変える
- 7 複雑な在宅医療制度をどう変えるか? 12の課題



申込
QR

ご参加を
お待ちしております。